

26年前の熱狂！

# 世界女子ソフトボール選手権大会

開会編

1998年7月、第9回世界女子ソフトボール選手権大会(現在のワールドカップ)が開催され、世界17の国や地域のトップ選手が富士宮に集結しました。市内では、開催の1年以上前から準備が行われ、まち全体で大会を盛り上げました。



大会の開催に合わせて富士山スタジアムが建設された



富士宮駅前にはPR看板が設置された



アトランタオリンピック4位の「日本チーム」は、シドニーオリンピックへの出場権獲得を目指した



約700人のボランティアが大会の運営を支えた



会場周辺は山宮地区の皆さんが植えた花で彩られた



群を抜く強さの「米国チーム」は世界選手権に5回優勝し絶対王者として君臨していた



多くの市民が歌や踊りで開会式を盛り上げた



市内の小・中学生が一國一校運動を行い、学校ごとに参加チームに熱いエールを送った